

## 2020年度 一般財団法人大竹財団事業報告書

自 2020年4月 1日

至 2021年3月31日

### 1. 理事会・評議員会

- 2020年 5月11日 第1回定例理事会を书面決議  
2019年度事業報告書承認、2019年度計算書類等承認、公益目的支出計画実施報告書承認、定例評議員会招集について理事全員からの同意を得て书面決議。
- 5月29日 第1回定例評議員会を书面決議  
2019年度事業報告および公益目的支出計画実施報告書の報告、2019年計算書類等承認について評議員全員からの同意を得て书面決議。
- 2021年 3月19日 第2回定例理事会を開催  
2020年度事業の実施状況について報告、および2021年度事業計画、2021年度収支予算を審議、可決。

### 2. 講演会・上映会<継1>

国内外の社会的諸問題についてドキュメンタリー映画の上映会を6回開催しました。

- 2020年 7月 2日 「陸軍前橋飛行場」上映会  
会場： 大竹財団会議室
- 7月28日 「作兵衛さんと日本を掘る」上映会  
会場： 大竹財団会議室
- 9月17日 「アリ地獄天国」上映会  
講師： 土屋トカチ氏（「アリ地獄天国」監督）  
会場： 大竹財団会議室
- 10月15日 「グリーン・ライ〜エコの嘘〜」上映会  
会場： 大竹財団会議室
- 11月19日 「香港革命2019」+「ケージで暮らす人々」上映会  
会場： 大竹財団会議室

(財)大竹財団

12月17日 「ミッドナイトトラベラー」上映会  
会場： 大竹財団会議室

### 3. 情報収集・調査取材活動 <継1>

研究機関、NPO・NGO等から発行される定期刊行物や発行資料の収集のほか、他団体が主催するシンポジウムやセミナーに参加し、社会的問題の現状および新しいトピックの把握などに努めました。

#### (1) 主な収集紙誌

『EPレポート』、『エネルギーフォーラム』、『週刊金曜日』、『消費者レポート』『難民を助ける会AARニュース』、『JATAN NEWS』、『反フッ素レター』、『フッ素研究』、など

#### (2) 2020年度に大竹財団が会員として登録した団体

(特活) APLA、(特活) 日本国際ボランティアセンター、(特活) アジア太平洋資料センター、(特活) 原子力資料情報室、(特活) 国際協力NGOセンター、(特活) 日本消費者連盟、(特活) ピースデポ、(特活) ダイオキシンの環境ホルモン対策国民会議、食の安全・監視市民委員会、食品と暮らしの安全、全国公益法人協会、エネルギーフォーラム、エネルギー政策研究会

### 4. 助成金の給付 <継2>

社会的問題解決に取り組む市民団体または個人の活動に資金援助をおこなってきました。2020年度は選考により決定した10団体に対して総額475万円の助成金を給付しました。

2020年 6月25日	給付先： 認定NPO法人 フィリピン日系人リーガルサポートセンター 目的： フィリピン残留日本人写真展およびビデオ上映会 金額： ￥265,100
6月25日	給付先： 特定非営利活動法人 Seed to Table 目的： 有機農業の実践による小規模農業の生計改善および子供達への環境教育による次世代の育成 金額： ￥500,000
6月25日	給付先： 特定非営利活動法人 名古屋難民支援室 目的： 難民支援の現場の異文化コミュニケーションツール作成 金額： ￥500,000

(財)大竹財団

6月25日	給付先： 一般社団法人 平和村ユナイテッド 目 的： 平和にユナイト！パキスタンにおける青少年の地域平和活動 とアフガニスタンとの連帯 金 額： ￥500,000
2021年 1月25日	給付先： 陸軍少飛平和祈念の会 目 的： 少年飛行兵による「語り部」事業 金 額： ￥500,000
2月10日	給付先： 石川文洋アーカイブス 目 的： 石川文洋アーカイブス (ベトナム編) 金 額： ￥500,000
3月10日	給付先： 認定特定非営利活動法人 FoE Japan 目 的： 「10年目の福島」～オンラインセミナーと写真展開催、 情報発信事業 金 額： ￥500,000
3月25日	給付先： 特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター 目 的： スーダン南コルドファン州における紛争の影響を受ける子どもへの教育環境改善支援 金 額： ￥500,000
3月25日	給付先： 特定非営利活動法人アジア太平洋資料センター 目 的： 海底採掘の是非を問うー オンラインセミナーと動画配信 金 額： ￥500,000
3月25日	給付先： ViVID 目 的： ガーナ・アクラ地区シングルマザー支援 金 額： ￥491,575
	合 計： <u>￥4,756,675</u>

※ 前年度（2019年度）事業継続不可による助成金事業の一部返金

2020年 5月18日	給付先： 「移住者と連帯する全国フォーラム熊本2020」現地実行 委員会 目 的： 「移住者と連帯する全国フォーラム熊本2020」 返金額： ￥420,000（給付額 ￥500,000）
-------------	--

## 5. 出版・広報活動 <他1>

### (1) 機関誌（地球号の危機ニュースレター）発行

『地球号の危機ニュースレター』は、大竹財団の機関誌として1977年6月の第1号発刊より2021年3月末までに490号を発行してきました。B5判、20ページの体裁で月1回、年12冊発行。環境・エネルギー問題を中心に様々な社会的問題をテーマに情報発信をおこなっていました。

年月日	番 号	部 数
20. 4.20	No.479 (5月号)	350
5.20	No.480 (6月号)	350
6.20	No.481 (7月号)	350
7.20	No.482 (8月号)	350
8.20	No.483 (9月号)	350
9.20	No.484 (10月号)	350
10.20	No.485 (11月号)	350
11.20	No.486 (12月号)	350
12.20	No.487 (1月号)	350
21. 1.20	No.488 (2月号)	350
2.20	No.489 (3月号)	350
3.20	No.490 (4月号)	350
合 計	12 号	4200

## 2020年度事業報告附属明細書

2020年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2021年4月  
一般財団法人大竹財団

## 2020年度計算書類

(2020年4月1日～2021年3月31日)

- 貸借対照表
- 正味財産増減計算書
- 財務諸表に対する注記
- 附属明細書

一般財団法人 大竹財団

貸借対照表  
2021年3月31日現在

(単位円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	13,075,746	12,804,654	271,092
前払費用	835,353	871,196	▲35,843
在庫出版物	806,400	806,400	0
流動資産合計	14,717,499	14,482,250	235,249
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
建物	72,318,708	75,583,326	▲3,264,618
借地権	392,000,000	392,000,000	0
投資有価証券	109,440,000	109,440,000	0
基本財産合計	573,758,708	577,023,326	▲3,264,618
(2) 特定資産			
減価償却引当資産	62,027,742	58,763,124	3,264,618
修繕引当資産	7,500,000	6,000,000	1,500,000
預り保証金引当資産	37,849,000	37,849,000	0
退職給付引当資産	4,067,103	3,674,588	392,515
特定資産合計	111,443,845	106,286,712	5,157,133
(3) その他固定資産			
建物附属設備	12,772,617	13,917,273	▲1,144,656
投資有価証券	11,000,000	11,000,000	0
出資金	2,000,000	2,000,000	0
差入保証金	2,854,780	2,854,780	0
その他の固定資産合計	28,627,397	29,772,053	▲1,144,656
固定資産合計	713,829,950	713,082,091	747,859
資産合計	728,547,449	727,564,341	983,108
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	11,596	5,018	6,578
未払費用	258,824	203,304	55,520
未払消費税	1,644,300	1,548,600	95,700
預り金	122,691	111,026	11,665
納税充当金	1,706,800	1,940,400	▲233,600
流動負債合計	3,744,211	3,808,348	▲64,137
2. 固定負債			
預り保証金	37,849,000	37,849,000	0
退職給付引当金	4,067,103	3,674,588	392,515
固定負債合計	41,916,103	41,523,588	392,515
負債合計	45,660,314	45,331,936	328,378
<b>III. 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	501,440,000	501,440,000	0
(うち基本財産への充当額)	(501,440,000)	(501,440,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	181,447,135	180,792,405	654,730
(うち基本財産への充当額)	(72,318,708)	(75,583,326)	▲(3,264,618)
(うち特定資産への充当額)	(69,527,742)	(64,763,124)	(4,764,618)
正味財産合計	682,887,135	682,232,405	654,730
負債及び正味財産合計	728,547,449	727,564,341	983,108

注) 実施事業資産はありません。

## 正味財産増減計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産受取配当金	(3,300,000)	(3,300,000)	(0)	
基本財産受取賃貸料	(41,166,787)	(40,830,353)	(336,434)	
特定資産受取利息	(14,171)	(25,496)	(▲11,325)	
講演会事業収益	(35,000)	(86,200)	(▲51,200)	
出版事業収益	(109,400)	(100,200)	(9,200)	
受取寄附金	(0)	(0)	(0)	
受取利息	(112,118)	(128,587)	(▲16,469)	
雑収益	(428,760)	(6,860)	(421,900)	
経常収益計	45,166,236	44,477,696	688,540	
(2) 経常費用				
① 事業費	35,295,090	35,292,081	3,009	
役員報酬	(2,163,744)	(2,256,744)	(▲93,000)	
給料手当	(5,853,200)	(5,796,000)	(57,200)	
退職給付費用	(314,014)	(298,874)	(15,140)	
福利厚生費	(852,562)	(714,833)	(137,729)	
調査研究費	(244,008)	(275,892)	(▲31,884)	
資料製作費	(2,439,648)	(2,431,650)	(7,998)	
講演会費	(331,351)	(479,258)	(▲147,907)	
助成金	(4,756,675)	(5,382,383)	(▲625,708)	
通信費	(222,204)	(229,349)	(▲7,145)	
交通費	(0)	(0)	(0)	
減価償却費	(4,409,274)	(4,409,274)	(0)	
地代家賃	(8,656,450)	(8,636,162)	(20,288)	借地代、家賃等
水道光熱費	(96,006)	(82,504)	(13,502)	
事務用品費	(86,946)	(51,604)	(35,342)	
図書費	(65,743)	(123,300)	(▲57,557)	
器具備品費	(185,386)	(0)	(185,386)	
会議費	(0)	(0)	(0)	
修繕費	(257,313)	(0)	(257,313)	
保険料	(35,843)	(35,843)	(0)	
租税公課	(4,178,100)	(3,904,600)	(273,500)	固定資産税、消費税等
雑費	(146,623)	(183,811)	(▲37,188)	
② 管理費	6,108,332	5,988,356	119,976	
役員報酬	(1,915,056)	(1,912,056)	(3,000)	
給料手当	(1,463,300)	(1,449,000)	(14,300)	
退職給付費用	(78,501)	(74,720)	(3,781)	
福利厚生費	(522,539)	(438,124)	(84,415)	
通信費	(81,850)	(61,446)	(20,404)	
交通費	(50,916)	(51,090)	(▲174)	
減価償却費	(0)	(0)	(0)	
地代家賃	(1,367,786)	(1,355,350)	(12,436)	
水道光熱費	(58,842)	(50,569)	(8,273)	
事務用品費	(53,290)	(31,628)	(21,662)	
図書費	(0)	(0)	(0)	
器具備品費	(65,945)	(23,980)	(41,965)	
会議費	(360,440)	(427,735)	(▲67,295)	会議謝金等
交際費	(0)	(0)	(0)	
雑費	(89,867)	(112,658)	(▲22,791)	
経常費用計	41,403,422	41,280,437	122,985	
評価損益等調整前当期経常増減額	3,762,814	3,197,259	565,555	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	3,762,814	3,197,259	565,555	

(財)大竹財団

2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	3,762,814	3,197,259	565,555	
法人税、住民税及び事業税	3,108,084	3,284,345	▲176,261	
当期一般正味財産増減額	654,730	▲87,086	741,816	
一般正味財産期首残高	180,792,405	180,879,491	▲87,086	
一般正味財産期末残高	181,447,135	180,792,405	654,730	
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	501,440,000	501,440,000	0	
指定正味財産期末残高	501,440,000	501,440,000	0	
III. 正味財産期末残高	682,887,135	682,232,405	654,730	

正味財産増減計算書内訳表

2020年4月1日 から 2021年3月31日 まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計			その他会計			法人会計	内部取引控除	合計
	継1	継2	小計	他1	他2	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	41,166,787	41,166,787	3,300,000	0	44,466,787
基本財産受取配当金			0			0	3,300,000		3,300,000
基本財産受取賃貸料					41,166,787	41,166,787			41,166,787
特定資産運用益	0	0	0	0	6,235	6,235	7,936	0	14,171
特定資産受取利息			0		6,235	6,235	7,936		14,171
事業収益	35,000	0	35,000	109,400	0	109,400	0	0	144,400
講演会事業収益	35,000		35,000			0			35,000
出版事業収益			0	109,400		109,400			109,400
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄附金	0		0	0		0	0		0
雑収益	0	420,000	420,000	0	0	0	120,878	0	540,878
受取利息			0			0	112,118		112,118
雑収益		420,000	420,000			0	8,760		428,760
<b>経常収益計</b>	<b>35,000</b>	<b>420,000</b>	<b>455,000</b>	<b>109,400</b>	<b>41,173,022</b>	<b>41,282,422</b>	<b>3,428,814</b>	<b>0</b>	<b>45,166,236</b>
(2) 経常費用									
事業費	5,437,672	6,299,242	11,736,914	7,562,480	15,995,696	23,558,176		0	35,295,090
役員報酬	590,232	331,176	921,408	882,336	360,000	1,242,336			2,163,744
給料手当	2,926,600	731,650	3,658,250	2,194,950	0	2,194,950			5,853,200
退職給付費用	157,007	39,252	196,259	117,755	0	117,755			314,014
福利厚生費	275,020	110,008	385,028	385,028	82,506	467,534			852,562
調査研究費	213,300	0	213,300	30,708	0	30,708			244,008
資料製作費	0	0	0	2,439,648	0	2,439,648			2,439,648
講演会費	331,351	0	331,351	0	0	0			331,351
助成金	0	4,756,675	4,756,675	0	0	0			4,756,675
通信費	924	0	924	221,280	0	221,280			222,204
交通費	0	0	0	0	0	0			0
減価償却費	0	0	0	0	4,409,274	4,409,274			4,409,274
地代家賃	719,887	287,955	1,007,842	1,007,842	6,640,766	7,648,608			8,656,450
水道光熱費	30,970	12,388	43,358	43,357	9,291	52,648			96,006
事務用品費	28,047	11,219	39,266	39,266	8,414	47,680			86,946
図書費	24,343	0	24,343	41,400	0	41,400			65,743
器具備品費	92,693	0	92,693	92,693	0	92,693			185,386
会議費	0	0	0	0	0	0			0
修繕費	0	0	0	0	257,313	257,313			257,313
保険料	0	0	0	0	35,843	35,843			35,843
租税公課	0	0	0	0	4,178,100	4,178,100			4,178,100
雑費	47,298	18,919	66,217	66,217	14,189	80,406			146,623
管理費							6,108,332	0	6,108,332
役員報酬							1,915,056		1,915,056
給料手当							1,463,300		1,463,300
退職給付費用							78,501		78,501
福利厚生費							522,539		522,539
通信費							81,850		81,850
交通費							50,916		50,916
減価償却費							0		0
地代家賃							1,367,786		1,367,786
水道光熱費							58,842		58,842
事務用品費							53,290		53,290
図書費							0		0
器具備品費							65,945		65,945
会議費							360,440		360,440
交際費							0		0
租税公課							0		0
雑費							89,867		89,867
<b>経常費用計</b>	<b>5,437,672</b>	<b>6,299,242</b>	<b>11,736,914</b>	<b>7,562,480</b>	<b>15,995,696</b>	<b>23,558,176</b>	<b>6,108,332</b>	<b>0</b>	<b>41,403,422</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>▲ 5,402,672</b>	<b>▲ 5,879,242</b>	<b>▲ 11,281,914</b>	<b>▲ 7,453,080</b>	<b>25,177,326</b>	<b>17,724,246</b>	<b>▲ 2,679,518</b>	<b>0</b>	<b>3,762,814</b>
2. 経常外増減の部									
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額			0	7,453,080	▲ 24,677,326	▲ 17,224,246	17,224,246		0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 5,402,672	▲ 5,879,242	▲ 11,281,914	0	500,000	500,000	14,544,728	0	3,762,814
法人税、住民税及び事業税			0			0	3,108,084		3,108,084
当期一般正味財産増減額	▲ 5,402,672	▲ 5,879,242	▲ 11,281,914	0	500,000	500,000	11,436,644		654,730
一般正味財産期首残高	▲ 37,141,989	▲ 46,203,785	▲ 83,345,774	0	141,346,450	141,346,450	122,791,729		180,792,405
一般正味財産期末残高	▲ 42,544,661	▲ 52,083,027	▲ 94,627,688	0	141,846,450	141,846,450	134,228,373	0	181,447,135
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			0		392,000,000	392,000,000	109,440,000		501,440,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	392,000,000	392,000,000	109,440,000	0	501,440,000
III 正味財産期末残高	▲ 42,544,661	▲ 52,083,027	▲ 94,627,688	0	533,846,450	533,846,450	243,668,373	0	682,887,135

公益目定期支出計画  
11,566,400

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計指針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

在庫出版物・・・個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）によっている。

(3) 固定資産の減価償却方法

建物及び什器備品・・・定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員に対する退職給付金の支給に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額を計上している。

(5) 消費税等の経理処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 会計方針の変更

退職給付引当金の会計方針の変更

当期より「公益法人会計の運用指針について」（平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）を適用している。

### 3. 基本財産及び特定財産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
建物	75,583,326	▲3,264,618		72,318,708
借地権	392,000,000			392,000,000
投資有価証券	109,440,000			109,440,000
小 計	577,023,326	▲3,264,618	0	573,758,708
特定資産				
減価償却引当資産	58,763,124	3,264,618		62,027,742
修繕引当資産	6,000,000	1,500,000		7,500,000
預り保証金引当資産	37,849,000			37,849,000
退職給付引当資産	3,674,588	392,515		4,067,103
小 計	106,286,712	5,157,133	0	111,443,845
合 計	683,310,038	1,892,515	0	685,202,553

### 4. 基本財産及び特定財産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定充当額）	（うち一般充当額）	（うち負債対応額）
基本財産				
建物	72,318,708		72,318,708	
借地権	392,000,000	392,000,000		
投資有価証券	109,440,000	109,440,000	0	
小 計	573,758,708	501,440,000	72,318,708	0
特定資産				
減価償却引当資産	62,027,742		62,027,742	
修繕引当資産	7,500,000		7,500,000	
預り保証金引当資産	37,849,000			37,849,000
退職給付引当資産	4,067,103			4,067,103
小 計	111,443,845	0	69,527,742	41,916,103
合 計	685,202,553	501,440,000	141,846,450	41,916,103

5、固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	134,346,450	▲62,027,742	72,318,708
建物付属設備	17,162,690	▲4,390,073	12,772,617
計	151,509,140	▲66,417,815	85,091,325

6、在庫出版物当期仕入原価の内訳

在庫出版物当期仕入原価の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	期首在庫出版物 ①	当 期 仕 入 額 ②	期末在庫出版物 ③	当期仕入原価 ①+②-③
資料制作費	806,400	2,372,318	806,400	2,372,318
計	806,400	2,372,318	806,400	2,372,318

7、満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的債券の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

銘 柄	帳簿価額	時価 (参考価格)	評価損益
ソフトバンク 第51回	2,000,000	2,044,400	44,400
ソフトバンク劣後債 第1回	2,000,000	2,014,800	14,800
大和証券グループ第27回	1,000,000	1,004,000	4,000
みずほFG第20回劣後債	2,000,000	1,992,200	▲7,800
戸田建設第4回	2,000,000	2,001,200	1,200
楽天カード第4回	2,000,000	2,000,000	0
計	11,000,000	11,056,600	56,600

8、実施事業資産について

実施事業資産はありません。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定財産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記3. 基本財産及び特定財産の増減額及びその残高に記載している。

### 2. 引当金の明細

退職給付引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,674,588	392,515			4,067,103

# 監査報告

2021年5月 6日

一般財団法人 大竹財団  
理事長 大竹 春代 殿

監事 石渡 均夫   
監事 大東 断   
監事 額賀 正己 

私たち監事は、2020年4月1日から2021年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、並びに計算書類及びその附属明細書、公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

- (3) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上